

第2回

千葉市幼児教育シンポジウム

幼稚園教育要領・保育所保育指針等が10年ぶりに改訂され、幼児期の教育・保育によって育みたい資質・能力と、それらを小学校教育につないでいくことの重要性が、いっそう明確にされました。

国立教育政策研究所からお招きする掘越紀香先生の基調講演、昨年度「千葉市版アプローチカリキュラム」作成に取り組みされた3園の実践事例発表などを通して、新要領・新指針への理解を深め、「子どもの育ちと学びをつなぐ」ための方法を、千葉市の幼保・小関係者が一緒に考えるシンポジウムです。

【日時】平成30年7月1日(日) 13:30~16:30 [13:00受付開始]

【会場】千葉市生涯学習センター2階 ホール (裏面参照)

【対象】千葉市内の幼稚園・保育所・認定こども園に勤務されている方
千葉市内の小学校に勤務されている方

【定員】250名 ※事前申込が必要です。[参加費 無料]

<プログラム>

13:30 基調講演「新要領・新指針における幼児教育・保育と幼保小連携・接続
~子どもの育ちと学びをつなぐ~」

国立教育政策研究所 幼児教育研究センター
総括研究官 掘越 紀香 氏

14:35 事例発表

【発表園】あやめ台幼稚園／若竹保育園／幕張第二保育所
※平成29年度アプローチカリキュラム作成モデル実施園

15:30 パネルディスカッション (予定)

【パネリスト】国立教育政策研究所 幼児教育研究センター
総括研究官 掘越 紀香 氏
事例発表園(3園)・近隣小学校(1校)

【コーディネーター】千葉大学教育学部 幼児教育教室

教授 松寄 洋子 氏

16:30 閉会

掘越 紀香 (ほりこし のりか) 先生 プロフィール

<略歴>お茶の水女子大学大学院人間文化研究科 白梅学園大学大学院子ども学研究科 子ども学博士
大分大学教育福祉科学部准教授、奈良教育大学教育学部准教授を経て現職。専門は幼年教育学、保育学。

<主な著書>

「子育て支援の心理学」(共著・有斐閣)、「保育実践のフィールド心理学」(共著・北大路書房)、
「保育の心理学Ⅱ」(共著・中央法規)、「10の姿プラス5・実践解説書」(共著・ひかりのくに)他多数

申込方法

■FAXの場合

参加申込書(裏面)に必要な事項をご記入の上、事務局に送信してください。

【宛先】043-245-5629

■電子メールの場合

参加申込書(裏面)にご記入の上、事務局アドレスに送信してください。(メールの件名は「シンポジウム申込」とご記入ください。)

【宛先】shien.CFC@city.chiba.lg.jp

《締切り》

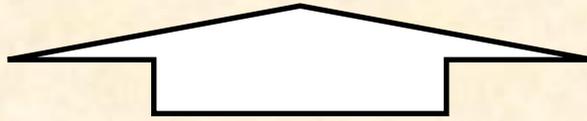
平成30年6月15日(金)

※お申込み多数の場合、人数を調整させていただきます。

お問い合わせ
(事務局)

千葉市 こども未来局 こども未来部 幼保支援課 幼児教育振興班(杉田)
〒260-8722 千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター9階
TEL:043-245-5100/FAX:043-245-5629/MAIL:shien.CFC@city.chiba.lg.jp

主催 千葉市／公益社団法人千葉市幼稚園協会／公益社団法人千葉市民間保育園協議会



(FAX 送信先 : 0 4 3 - 2 4 5 - 5 6 2 9)

千葉市幼児教育シンポジウム 参加申込書

[申込締切り : 6/15 (金)]

フリガナ お名前		連絡先 TEL	
所属 (園・施設・校名)		職	

※1園(施設・校)から複数名お申込みの場合も、お手数ですが、お一人ずつお申し込みください。
 ※お申込みが定員を超えた場合、上記連絡先にご連絡の上、人数を調整させていただきます。

★千葉市生涯学習センター アクセス★



- JR 千葉駅東口または北口から
… 徒歩 8 分
- 千葉モノレール「千葉公園駅」から
… 徒歩 5 分

※駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関をご利用いただくようお願いいたします。



会場 : 千葉市生涯学習センター TEL043-207-5811 (代表)